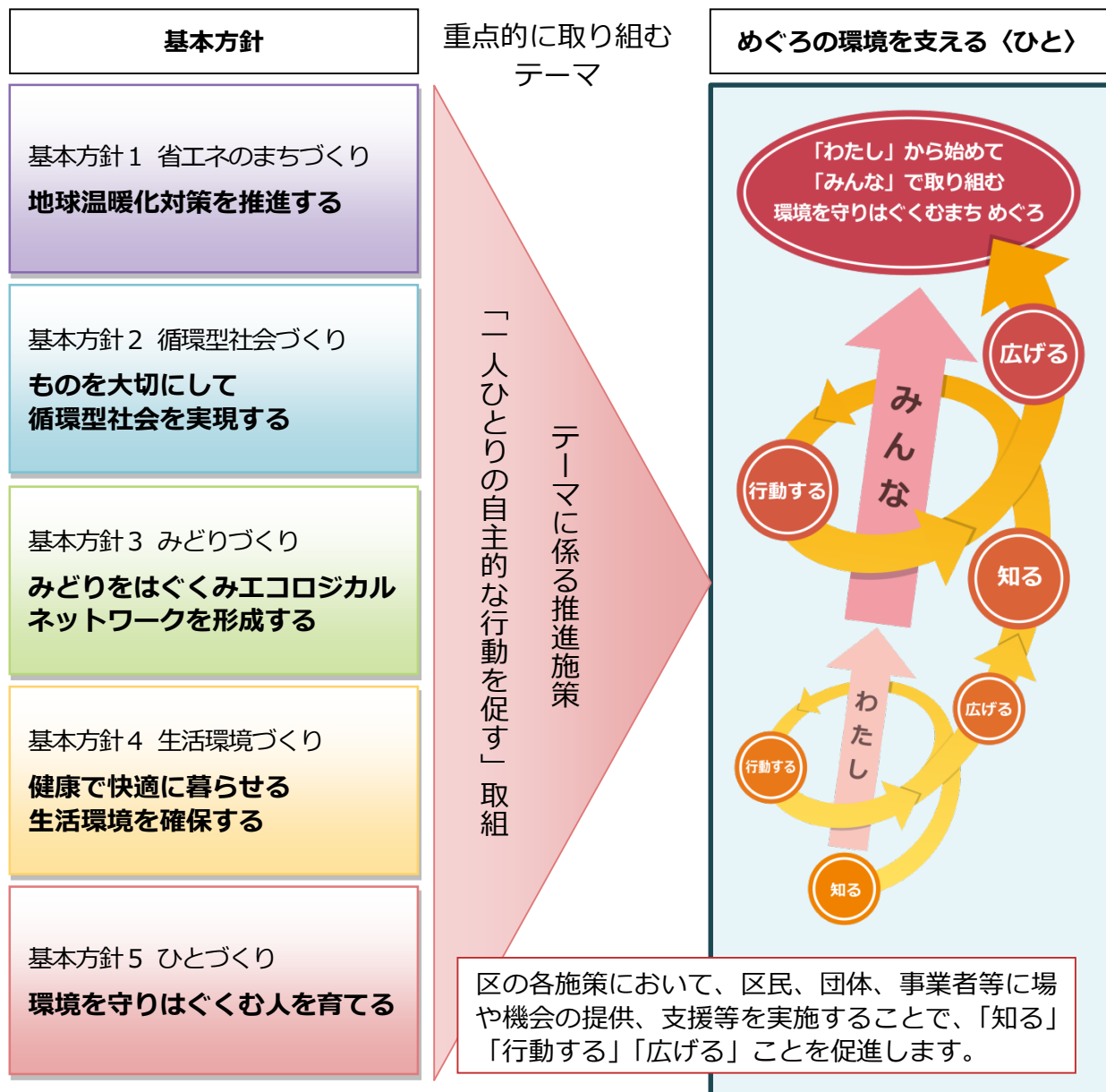


# 第3章 | 重点的に取り組むテーマ

「目黒区環境基本計画」では、団体、事業者などの行動促進を一層進めていくため、「めぐろの環境を支える〈ひと〉」に着目し、「一人ひとりの自主的な行動を促す」ことを重点的に取り組むテーマとし、分野横断的に施策を推進しています。

ここでは、重点的に取り組むテーマの実施状況について報告します。



**重点的に取り組むテーマ（区）**  
 区は、区民、団体、事業者等を「めぐろの環境を支える〈ひと〉」と捉え、施策を実施します。特に「一人ひとりの自主的な行動を促す」ことを目標に、「知る」「行動する」「広げる」ことを推進する施策を「重点的に取り組むテーマ」として位置づけ、「めぐろの環境を支える〈ひと〉」に働きかけていきます。

**「めぐろの環境を支える〈ひと〉」（区民、団体、事業者等）**  
 「わたし」は、日々の暮らしの中で省エネルギー、ごみの減量、緑化等、自分ができることを知る機会を積極的に活用し、環境を守りはぐくんでいきます。また、学んだことを活かして行動し、「わたし」の取組を発信します。  
 交流できる場や機会を活用して「みんな」で学び、地域で活動を展開します。また、行動の輪をまち全体に広げるとともに、広く交流を図りながら次世代に引き継いでいきます。



## わたしが知る

「わたし」は、目黒区や地球の環境のこと、それらを守りはぐくむためにできることを学びます。

### ●目黒区エコプラザにおける環境講座

目黒区エコプラザでは、区民などを対象に環境について学べる講座を、小学校、児童館、老人いこいの家などで開催し、自主的な環境保全活動へのきっかけづくりを行っています。

小学校への出前講座では、ごみ・リサイクルについて学ぶタイミングとなる4年生を対象として、エコライフめぐろ推進協会が作成した冊子「めぐろ eco エコ大作戦」を教材に、日々の生活の中で資源の活用を身近に感じることができるよう、実物を示しながら、環境について考える機会を提供しました。



＜小学校での出前講座の様子＞



## わたしが行動する

「わたし」が学んだことを活かして、日々の暮らしや仕事の中で環境を守りはぐくむ行動を実践します。

### ●家庭版めぐろグリーンアクションプログラム「めぐろ笑エネトライ」

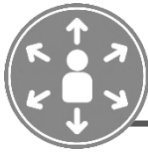
「めぐろ笑エネトライ」は、無理なく、楽しく、省エネに取り組む、家庭向けの省エネプログラムです。

1か月間又は4か月間省エネに取り組み、電気・ガス水道の使用量削減を目指します。初めて参加した方には参加賞を、4か月間で前年比1%削減できた方には、記念品を贈呈しています。

2018（平成30）年度は、気象庁から「高温に関する異常天候早期警戒情報（関東甲信地方）」が発表され、平年より気温が上昇し、熱中症にかかるリスクが高くなると見込まれたことから、家庭での節電に対する取組が、健康（体調）に影響を及ぼさないよう、事業を一時休止とし、冷暖房設備の適切な使用をお願いすることとなりましたが、14人の参加者のうち、13人が4か月間で前年比1%削減を達成することができました。



＜パンフレットより一部抜粋＞



## わたしが広げる

「わたし」が実践した行動や成果を広く発信し、「みんな」に伝えていきます。

### ● 読者から投稿されたエコな情報を掲載する「めぐろスマートライフホームページ」

ホームページ内の「実践 わたし流！！」ページでは、読者が日ごろ実践しているエコなアイデアなどを掲載し、情報発信を行っています。



＜エコで便利な「風呂敷バッグ」＞  
使えなくなったレインコート  
のエコで便利な再利用を紹介



＜コーヒーかすを利用する＞  
コーヒー豆のかすを溜め、部屋  
の消臭や畑の堆肥などに利用



＜24匹の金魚との生活＞  
涼と癒しが感じられる、金魚の  
鑑賞を自宅で楽しむ方の紹介



## みんなで知る

環境を守りはぐくむため、いろいろな情報や資源を活用し、「みんな」で学びます。

### ● 環境推進員ステップアップ講座

環境推進員ステップアップ講座は、環境推進員養成講座を修了し、めぐろエコサポーター制度に登録している人に対して、環境保全活動の実践に役立つ知識を、さらに深めるために実施しています。

2018（平成30）年度は、めぐろエコサポーター制度登録者9人が参加し、「食品ロスの現状を知り、私たちの暮らしと環境活動を考える」をテーマに、講座を実施しました。



＜環境推進員ステップアップ講座＞





## みんなで行動する

多くの「わたし」が協力して、「みんな」となり、団体や地域で環境を守りはぐくむ活動を展開します。

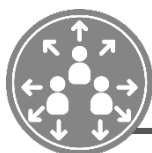
### ●公園等花壇の手入れに取り組む「グリーンクラブ」

「グリーンクラブ」は、「自分たちの手で、自分たちの街を美しく」という理念のもと、地域住民3世帯以上で1つのグループをつくり、公園や緑道などの花壇を手入れする登録制のボランティア団体です。

2018（平成30）年度末現在94団体が活動しており、春（2月）・夏（5月から6月）・冬（11月）の年3回、区が配布する花苗を花壇に植え付け、色とりどりの草花でまちに彩りを与えています。



<グリーンクラブの活動>



## みんなで広げる

行動する〈ひと〉のネットワークを広げるとともに、環境を守りはぐくむ行動を「みんな」で次世代に伝えていきます。

### ●環境配慮活動団体、事業者、環境に関心を持つ人々が普及啓発に取り組む

#### 「エコまつりめぐろ」

2018（平成30）年6月10日（日）に、「エコまつりめぐろ2018」を開催しました。区内を中心とする41の環境配慮活動団体や事業者が出展し、多くの人が環境について学び、楽しく交流する場となりました。

今回、新たな催しとしてプラネタリウムを設置したほか、「こどもエコ広場」では、射的やつりゲームを楽しめる「エコ縁日」などを開催しました。

また、運営ボランティアとして、都立目黒高等学校、目黒学院高等学校及び日出高等学校（現：目黒日本大学高等学校）の生徒計49人が参加し、イベントを盛り上げました。



<プラネタリウム（目黒の星を見てみよう）>



<エコまつりめぐろ2018開会式>